

JAF 高知広報 2015-032

平成 27 年 10 月 24 日

「ふれあいフェスタ」で全席シートベルトの重要性を呼びかけました。

J A F（一般社団法人日本自動車連盟）高知支部（支部長 西山忠利）は、平成 27 年 10 月 24 日（土）高知県警察本部で開催された「シニア交通安全ふれあいフェスタ」へ、“シートベルトコンビンサー”“リフレクBOX”“飲酒体験ゴーグル”を出展しました。



このイベントは、交通安全について「気づき、考え、行動する」ための様々なメニューが用意され、ジャフブースでは、時速 5 km の衝撃が体感できる“シートベルトコンビンサー”へ 102 名、反射材の効果が実感できる“リフレクBOX”へ 57 名に体験いただき、全席・全員シートベルト着用の重要性や反射材の効果を呼びかけました。

また、酩酊状態を疑似体験できるメガネ“飲酒体験ゴーグル”で、飲酒運転絶滅にも取り組んでまいります。



本件に関するお問い合わせは、

J A F 高知支部（担当：鳥越^{とりこし}）

TEL：088-882-0311 へお願いします。